

東大寺と『覚禅鈔』

日時：2017年11月29日(水)16:30～18:00

場所：文学系S棟 126 教室

報告者：森 由紀恵

(奈良女子大学古代学学術研究センター協力研究員)

中世成立期に編纂された真言密教の百科事典的聖教である『覚禅鈔』は、畿内の真言密教系の寺院だけでなく、地域・時代をとわず書き継がれ重要視されたことが指摘されている。本報告では、東大寺二月堂本尊十一面観音の図像が掲載されている『覚禅鈔』西南院本が、戦国期に東大寺蓮乗院に伝来したこととその背景について明らかにし、『覚禅鈔』の歴史的意義を再評価する。

事前申込は不要です。ご自由にご参加ください。

問合せ先：奈良女子大学古代学学術研究センター
〒630-8506 奈良市北魚屋東町
奈良女子大学コラボレーションセンター205号室
Phone&Fax. 0742-20-3779

奈良女子大学古代学学術研究センター

平成二十九年 第四回 月例研究会